

総務課	令和6年度カジノ管理委員会経済対策・補正予算案の概要について	令和6年11月22日
<p><b>1. 令和6年度カジノ管理委員会経済対策の概要</b></p> <p>令和5年4月にIR整備法に基づき大阪府における区域整備計画が認定されたことに伴い、カジノ事業の早期の免許申請等が見込まれている。現在構築中の監督事務システムについて更なる構築支援を行うとともに、入退場管理システムのデータ連携を一層迅速かつ安全にするための基盤を早期に整備したうえで、両システムの基盤を同一のクラウド上で共有化する。</p> <p>(参考)「新たな総合経済対策(案)」より抜粋</p> <p>I. 日本経済・地方経済の成長～全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす～</p> <p>3. 「投資立国」及び「資産運用立国」の実現</p> <p>～将来の賃金・所得の増加に向けて～</p> <p>(1) 潜在成長率を高める国内投資の拡大</p> <p>③ DXの推進</p> <p>我が国経済の成長力を強化する観点から、DX及びその分野での投資は、必要不可欠な取組である。(中略)</p> <p>国・地方の行政においても、手続きのDXを進める中で、ワンストップ・ワンズオンリー化を実現し、利用者の利便性を向上させるとともに、行政サービスの効率化・省力化につなげる。</p> <p><b>2. 施策の成果</b></p> <p>上記施策を講じることにより、カジノ事業の免許申請等が早期になされた場合にも厳格かつ円滑な監督業務が可能となるとともに、上記両システムにおける情報処理の安全性・迅速性の向上が期待できる。</p> <p><b>3. 令和6年度補正予算(案)：1.6億円</b></p> <p>① 入退場管理システムの基盤整備：1.0億円</p> <p>※ システム整備及び運用は5箇年国庫債務負担行為により実施</p> <p>② 監督事務システムに係る工程管理(PJMO支援)業務：0.6億円</p>		